

テーマ

大きさ

主となる発達領域

考えることの発達

クラステーマ

ぞうとねずみ

大きい、小さい、同じくらい、ぞう、ねずみ、ちょうどいい

ねずみくんのチョッキ

部屋にねずみくんがやってきました！でもやってきたねずみくんはチョッキを着ていません…。そこでくま組の子どもたちは、ねずみくんにぴったりのチョッキを探して着せました。



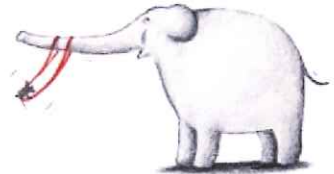
ねずみくんは小さいし
小さいチョッキが似合う



似合ってるよ！

私にはおおきい方の
チョッキがぴったり

サークルタイムでは3つの大きさの違うチョッキを着てみました。「なんか小さくて着られへん」「僕には大きすぎる」「これちょうどいいわ」と大きさの違いを体感した子どもたち。発見コーナーにチョッキを置くと、自分に合うチョッキを探したりしてあそんでいました。



大きいチョッキ
小さいチョッキ
真ん中は…？

僕には小さいな

大きすぎるわ！

ぞうとねずみ

ぞうとねずみ、そして他の動物たちと手足の大きさを比べました。子どもたちの反応は…



うさぎの足は僕の手より
小さい

くまの足は私の足と
同じくらい！



ねずみとひよこの足は
私たちの小指と同じくらい

めっちゃちいさ！

子どもたちが楽しみにしていた神戸王子動物園での遠足ではいろいろな動物を見ました。実際大のぞうを見て、サークルタイムで話したチョッキの「大きいからぞうのチョッキや！」と言っていた一番大きなチョッキも「本物のぞうには小さいわ～」と話していました。



この鳥
めっちゃ大きいな！

でも頭小さい



やっぱりぞうさんは
大きいな～
鼻も長い！

きりんさん
高いな～



動物園で撮った写真を見ながら「大型バス乗っていったね！」「きりんとかぞうとか見た！」「僕お弁当めっちゃ美味しかった～」と楽しかったことを思い返して、それぞれ好きな動物や印象に残っている場面を描きました。



大きいバスにみんなが
乗って行ったで！



フラミンゴは
僕と同じくらいの
大きさやった



きりんさんは
背高いから
大きな紙に描こう

